



すごくかっこよかった。はっきり夢が決まっているわけではないけれど、自分が就いた仕事を誇れる大人になりたい。

働くのは、お金のためだと思っていただけ、人に喜んでもらうことも大切だと学んだ。

職員さんが利用者のかたに優しく、たくさんの方に気を配りながら、楽しく過ごす姿に感動した。

これからの時代に必要になってくるのは「課題解決力」で、壁にぶち当たったときにどうするかが大切だと知った。

大人になったら「信頼されること」が大切だと知った。今後、しっかり努力し、信頼される人になりたい。

9月に市内の中学2年生が福津・宗像・古賀市の98カ所の事業所で、職場体験学習を4年ぶりに行いました。

職場体験学習は、働くことの意義や素晴らしさを知り、社会人としての基本的なマナーを学んだり、人と人とのつながりについての理解を深めたりすることが目的です。

生徒たちは、さまざまな職場で社会人、職業人としての貴重な体験ができました。この体験を通じて、仕事の大変さだけでなく、働くことの喜びや厳しさ、お客さまへ感謝する心などを学び、自分の将来について考える機会になりました。

事業所からは「状況判断が難しい場面でも、自分に与えられた役割を理解し優先順位を見極め行動する姿にとても驚いた」「この経験が職業選択のきっかけになったらうれしい」など子どもたちへのメッセージを多数いただき、子どもたちが一生懸命に職業人として働いた姿がうかがえました。

この体験が、子どもたちにとって勤労観や職業観を広げ、地域の絆を感じ、将来の地域の担い手として、職業人として活躍するきっかけになることを期待しています。

中学校職場体験

働くことの大切さ

問い合わせ 市学校教育課 ☎62・5090

